

発展を目指す企業家のための経営指南役

No. 611

平成23年 4月18日(月曜日)

社 外 重 役

Selected Clients & Professionals Relationship

発行)株式会社ノースアイランド
 東京本社)東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビル5F
 Tel.03-3216-2004 Fax.03-3216-0439
 大阪支社)大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル9F
 Tel.06-6448-2004 Fax.06-6448-0539

マーケティング

女性に特化したポップな家電小売
店員も女性だけ、デンキのセキド

東京・八王子市を中心に出店してきた「デンキのセキド」は今、都内だけで11店舗まで増設し、中堅とはいえ注目の家電量販店に成長した。昭島市のモリタウン内に出店しているピンク色の店舗はひととき異彩を放つ。床の色もピンクなら女性店員の制服もピンク。昭島店は「女性客向け」に特化した「女性店員のみ」で運営する同社の実験店舗だ。

そのマーケティングはまずPOP(店頭販促)の多用にある。例えばマッサージクッションの場合、「STAFF愛用」等手書きしたポスターを店内に張りつける。“女性店員も使用中”と強調するのが「POPの常套手段」一殺し文句なのだ。品揃えも女性店員の声を聞きクッションはその結果で売れた。女性客向けの家電小売店は例がなく、それだけ理屈や性能を好む男性客と違う、同性としての感性がモノをいう。女性客の携帯電話向けブログも始め、親密な関係作りを図る。売り場面積も小さくして親しめる。

セキド(本社・新宿、従業員480人)は東証2部上場の中堅家電量販店だが、海外ブランド品を直接買い付ける服飾雑貨店「ラブラブ」も柱。この4月から銀座に旗艦店をオープンした。これも関東地域で実験店を重ねながら商圈を絞り、激戦の銀座に出店するという戦略を結実させた。

家電業界は今、未開拓の収益源の深耕に向け改革が加速している。女性店員起用もその先兵で、各社は新たな土俵づくりにしのぎを削る。

税務会計

振替日、口座の残高確認に注意！
所得税4月22日、消費税4月27日

確定申告を終えて一安心という方も多いと思われるが、確定申告は税金を納めて完了する。特に、振替納税を利用している人は、確実に銀行口座から引き落とされるように、あらかじめ指定口座の残高を確認し、振替日の前日までに納税額に見合う預貯金額を用意したい。今年の振替日は、所得税が4月22日(金)、消費税及び地方消費税が4月27日(水)となっている。

残高不足等で1円でも足りないと振替ができないことになり、納税のために延滞税も加えたところで銀行や税務署に足を運ぶことになってしまう。振替できなかった場合は、納期限の翌日から完納の日までの間の延滞税と本税を併せて納付することになる。納期限までさかのぼってその翌日から延滞税がかかる。延滞税は、(1)3月16日から5月15日までの2ヵ月間は年4.3%、(2)それ以降は年14.6%の割合でかかる。

具体的な延滞税の計算は、(1)の場合、「納付すべき本税の額(1,000円未満の端数切捨て)×延滞税の割合4.3%×期間(日数)÷365(日)=金額(1円未満の端数切捨て)」、(2)の場合、「納付すべき本税の額(同)×延滞税の割合14.6%×期間(日数)÷365(日)=金額(同)」、または、「(1)の金額+(2)の金額=延滞税の額(100円未満の端数切捨て)。これらにより計算した「延滞税の額」が1,000円未満の場合は、延滞税はかからない。改めて、振替口座の残高確認が必要なことをお分かりいただけたらだろうか。

今週のキーワード

POP

POP広告は「Point of purchase advertising」の頭文字の略語で商店などの販売促進用広告ツール。略して「ピーオーピー」、「ポップ」ともいう。紙を広告素材にしてその上に商品名と価格、またはキャッチコピーや説明文、イラストなどを手書き(もしくはPC印刷)したものが一般的で、数ある広告媒体の中でも単純な手法の一つ。しかしPOPの役割は、口頭説明の補助として個性的な店の雰囲気を作り上げ、一商品、一店舗の売上を左右するとまでいわれる力を持つ。マツモトキヨシやダイソーが好例。